

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書
発行日 R2年2月21日 様式SR-EB-01-E
証明書
発行No. 11-179 標準
No. 1094989

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 東京	管理 No. YH-014	(検査済装着機械) メーカー名 パナ	使用者住所 氏名又は名称	P城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式 TNB2M		型式 V1017	機械管理者氏名	町田宗才	
製 造 番 号 473		製造 番号 OM247	検査業者登録No.	第 1 7 号	
性 能 95 kg		検査 年月 R2年11月	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又志悟	
検査 実施場所 町田機工(株) 大里(宮)		検査者 氏名 西本一	責任者		
検査 年月日 R2年2月21日					

区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容	区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
ブレーカ本体	1	ブ レ ー カ 上 部	封入ガス圧力、*ガス漏れ 接続部緩み(空圧式)、取付	目視 石けん水 圧力計	✓		ブ ラ ケ ッ ト 等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩耗、 取付	目視	✓			12	取付けピン、 ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンシール損傷、取付	目視	✓	
	3	ブ レ ー カ 下 部	亀裂、損傷、摩耗、取付、 チゼルしゅう動部ブシュ摩耗、 油漏れ、給油	目視 スケール	✓	L		13	緩 衝 材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	—	—
	4	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、 むら打ち、異音）、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—	油 圧 装 置	14	フィルター エレメント、 ケース	汚れ・目詰まり・損傷、 油汚れ、取付	目視	✓	
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			15	配管（ホース 類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	6	チゼル保持ピン 用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	7	チ ェ ー ル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら 打ち、異音）、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	✓	
空圧装置 (空圧式)	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—	表示	18	表 示 板	損傷、取付	目視	✓	
	9	操 作 弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—	操 作	19	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓	
	10						安全 車体	20	飛 来 物 防 護 設 備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	✓	
								21					
							総 合	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業 者 要 請 等	次回特定自主検査実施年月	R3年2月
	使用前はケリスアップを行って下さい。	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
3	ケリス不足	R2.2.21	ケリスアップ

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。	記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 L	該当なし —
--------	---	--------	---------	---------------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

3 年 間 保 存

R4-132

証明書
発行No. 11-179

標章
No. 1094989

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修内容								
					良	不良									
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓										
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓										
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓										
操 作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓										
	33														
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓										
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓										
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓										
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓										
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷、老化		✓										
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓										
	40	キャッチ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・損傷		✓										
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓										
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓										
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓										
	44	表示板	損傷、取付		✓										
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓										
	46	計器類	作動	目視	✓										
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		—	—	—								
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓										
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓										
排ガス装置	51	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓										
事 業 者 等 の 要 請 等	次回特定自主検査実施年月 R2 年 11 月 使用前は 保守点検を行、下す。														
補 修 等 の 措 置 内 容															
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容											
1	エフ-クリ-T-7341		R2.11/27	エフ-クリ-T-7341											
4	冷却水不足		"	冷却水補充											
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★印は同指針のみの検査項目である。						記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
							×	⊗	△	A	T	C	L	—	